



研究助成『山中 - バルザン基金』 独立研究者募集要項

平成 22 年 12 月 1 日

京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA)

所長：山中伸弥

平成 22 年 9 月、インターナショナル・バルザン・プライズ財団（本部：イタリア、スイス）は、iPS 細胞の作製方法を開発したことを評し、山中伸弥教授（京都大学 iPS 細胞研究所 所長）にバルザン賞を贈ると発表しました。この度 CiRA では、転写因子等による核初期化研究の発展や iPS 細胞の応用に貢献しうる優れた若手研究者を雇用し、同財団より贈られた賞金を基金として研究支援を行います。研究員の任期は **5 年間**で、毎年度 **800 万円**程度（100,000 スイスフラン）の研究費が支給されます。山中教授のもと、独立したポジションとして研究を進めて頂きます。

多くの若手研究者からのご応募をお待ちしております。

募集要項	
■ 募集人数:	研究員（学術奨励研究）1 名 * 経歴に応じて特任教員の称号を付与することがあります。
■ 勤務地	京都大学 iPS 細胞研究所 （京都市左京区聖護院川原町 53）
■ 対象となる研究内容:	(1) 転写因子等による核初期化機構解明に関する研究 (2) 核初期化技術を応用した細胞状態制御に関する研究 (3) 疾患特異的 iPS 細胞樹立とその医療応用技術の開発 (4) その他、iPS 細胞を利用した研究開発
■ 応募資格:	平成 22 年 10 月現在、博士号取得 10 年未満の方 国籍不問
■ 採用予定時期:	平成 23 年 4 月 1 日
■ 待遇:	[期間] 研究開始時期より 5 カ年度 [給与] 本学の規定に基づき支給、年俸制 * 各種社会保険完備 * 完全週休 2 日（土日）・祝日・年末年始・創立記念日・年次有給休暇あり [研究費] 毎年度 800 万円程度（100,000 スイスフラン） * 為替レートのため、金額は変動する可能性があります。 * 研究費とは別に、必要に応じて技術員等の人件費も付与します。

■研究業績評価:	研究期間中、年度末に研究成果報告書を作成し、山中伸弥教授およびバルザン財団に提出して頂きます。
■応募方法:	<p>[提出書類]</p> <p>(1) 履歴書 (Form 1)</p> <p>(2) 研究業績リスト (論文、研究発表、獲得資金、特許など) (Form 2)</p> <p>(3) 科学的実績の要約 (Form 3, 2~3 ページ)</p> <p>(4) 研究計画書 (Form 4, 2~5 ページ) *研究方針・目標を5年間のプランとして記述すること。</p> <p>(5) 現所属の所属長からの推薦状</p> <p>(1)~(4)はウェブサイトよりフォームをダウンロードしてご記入ください。記載は日本語で構いません。</p> <p>なお、応募書類作成にあたってはバルザン財団のホームページ： http://www.balzan.org/en/home.html もご参照ください。</p> <p>[応募方法]</p> <p>上記必要書類を下記書類提出先にお送りください。なお、原則としてEメールでの応募は受け付けておりません。</p> <p>*必ず封筒に「バルザン基金募集の件」と明記してください。</p>
■応募締め切り:	平成 23 年 1 月 13 日 (木)
■選考方法:	書類選考および面接選考 選考結果は決定し次第、書類にて通知します。
■連絡先・書類提出先:	<p>京都大学 iPS 細胞研究所 研究戦略本部 研究統括室 室長 石井哲也 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53 E-mail : collaboration@cira.kyoto-u.ac.jp</p>

CiRA について



CiRA 研究棟



オープンラボの様子

iPS 細胞研究所 (CiRA) は、日本で初めての iPS 細胞に特化した研究機関として 2010 年 4 月に設立されました。4 部門 19 名 (2010 年 12 現在) の主任研究者と、研究戦略本部、事務部から成り、基礎研究から前臨床、臨床応用研究までを横断的に実施できる研究所として、充実した設備とバックアップ体制を備えています。

主任研究者は 30 代の若手が中心。所内はオープンラボの形式をとり自由なディスカッションを造成する雰囲気、セミナー等も積極的に開催しています。国内最大級の幹細胞研究拠点で、ぜひあなたの力を発揮してください。